

第 16 回日本緩和医療薬学会年会

The 16th Annual Meeting of Japanese Society for Pharmaceutical Palliative Care and Sciences

各種協賛趣意書

第 16 回日本緩和医療薬学会年会

年会長 徳山 尚吾

(神戸学院大学 薬学部 教授)

ご挨拶

謹啓 時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度「第 16 回日本緩和医療薬学会年会」をこの神戸の地で開催できますことをまことに光栄に存じます。

緩和医療は、がんだけではなく生命を脅かすあらゆる疾患のために苦悩する患者さんやご家族の生活の質の向上を目指すものです。本年会の母体学会である日本緩和医療薬学会は、「がん対策基本法」が設立された翌年の 2007 年に設立されました。本学会は、「日本において益々高まる緩和医療の重要性を鑑み、保険薬局薬剤師、病院 薬剤師、薬学研究者の連携強化を図り、緩和医療における薬物療法の推進と充実、さらに大学での教育研究と企業での開発・学術研究の進歩発展を目的とする。」学術団体であります。この 15 年間で会員数は約 4,000 名規模となり、我が国の緩和医療を牽引する組織の一つになっています。

緩和医療を取り巻く社会環境は目覚しく変化しています。「第 16 回日本緩和医療薬学会年会」の開催にあたり、テーマを「持続可能な発展に向けた緩和医療薬学の未来予想図を描く」とし、このテーマに沿った本年会のプログラム構築を目指しています。すなわち、本年会を通じて、これまでの既成概念を盲信することなく、緩和医療薬学における問題点や疑問点を、臨床および基礎研究による知見を持って解決し、持続可能な発展に結びつく未来予想図を描く必要性を認識して頂けると幸いです。

本年会では、特別講演、基調講演、教育講演、年会長企画、学会企画、特別企画、委員会企画、ワークショップ、公募シンポジウム、優秀論文講演、さらには口頭とポスター発表による一般講演など、皆様の個々のニーズに合うように多くの話題提供を行う予定です。また、本会の特徴として、兵庫県病院薬剤師会、兵庫県薬剤師会からもご協力を賜りながら、年会準備、運営を行わせて頂いております。この場をお借りまして御礼致す次第です。

新型コロナウイルス感染症は未だ収束せず、社会に大きな影響を与えており、緩和医療領域においても、少なからずの混乱を引き起こしてきました。さらに、世界的な新型コロナ感染症の行く末には、これまでとは異なる緩和医療の提供体制が必要となるかもしれません。現時点では「第 16 回日本緩和医療薬学会年会」は、感染予防に十分に配慮しながら、4 年ぶりの全面的な対面開催を予定し、年会長をはじめ本年会の関係者が総力をあげて盛り上げられますよう鋭意準備中です。

神戸はエキゾチックな雰囲気のあるエリアであり、学会以外でも、酒処、温泉、観光など大いにお楽しみいただけるものと思います。皆様におかれましては、多忙な日々をお過ごしのことと存じますが、是非神戸の地にお集まりくださりまして、本年会を盛り上げて頂くことを何卒よろしくお願い申し上げます。

本来、会議の諸費用は参加費をもって賄うべきですが、質素節約を旨として運営を行いましても、昨今の諸費用高騰のため、参加費のみでの運営は甚だ困難と言わざるをえません。

つきましては、誠に恐縮ではございますが、本会での協賛募集を別紙のごとく行いたく存じますので、本会開催の趣旨をご理解いただき、ご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

なお、拠出いただきました協賛金について、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき「共催企業と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、学会等の会合開催にかかる費用を公開することについて了承いたします。

末筆ながら、貴社の益々のご発展を心より祈念申し上げます。

謹白

2022 年 5 月吉日

第 16 回日本緩和医療薬学会

年会長 徳山 尚吾

(神戸学院大学 薬学部 教授)



第16回日本緩和医療薬学会年会 開催概要

1. 会議名称 第16回日本緩和医療薬学会年会
2. テーマ 持続可能な発展に向けた緩和医療薬学の未来予想図を描く
3. 会期 2023年5月26日(金)～28日(日)
4. 会場 神戸国際会議場
〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-9-1
神戸商工会議所会館
〒650-8543 神戸市中央区港島中町6-1

5. 組織 第16回日本緩和医療薬学会年会 委員(敬称略)

年会長・組織委員長	徳山 尚吾	神戸学院大学 薬学部
組織委員	伊勢 雄也	日本医科大学付属病院 薬剤部
組織委員	伊東 俊雅	東京女子医科大学付属足立医療センター 薬剤部
組織委員	稲葉 一郎	株式会社ハートフェルト 薬局セントラルファーマシー長嶺
組織委員	大澤 匡弘	名古屋市立大学大学院薬学研究科
組織委員	岡本 禎晃	市立芦屋病院
組織委員	金子 健	慶應義塾大学病院 薬学部・緩和ケアセンター
組織委員	国分 秀也	東京薬科大学 薬学実務実習教育センター
組織委員	小林 篤史	株式会社佳林 カリン薬局
組織委員	崔 吉道	金沢大学附属病院
組織委員	坂本 岳志	あけぼの薬局 メディカル店
組織委員	塩川 満	聖隷横浜病院
組織委員	高瀬 久光	日本医科大学多摩永山病院 薬剤部
組織委員	中川 貴之	京都大学医学部附属病院 薬剤部
組織委員	成田 年	星薬科大学/国立がん研究センター研究所
組織委員	松尾 裕彰	広島大学病院 薬剤部
組織委員	溝口 広一	東北医科薬科大学薬学部 機能形態学教室
実行委員長	橋田 亨	神戸学院大学 薬学部
実行委員	小野 達也	IHI 播磨病院
実行委員	笠井 秀一	一般社団法人兵庫県薬剤師会 会長
実行委員	金 啓二	医療法人社団秀英会 神戸朝日病院
実行委員	木村 健	兵庫医科大学病院
実行委員	三宅 圭一	一般社団法人兵庫県薬剤師会 副会長
実行委員	室井 延之	神戸市立医療センター中央市民病院
実行委員	矢野 育子	神戸大学医学部附属病院
プログラム委員長	藤田 和歌子	長崎大学医歯薬学総合研究科 医科薬理学分野
プログラム委員	内田 まよこ	同志社女子大学 薬学部 医療薬学科 臨床薬学教育研究センター
プログラム委員	鍛冶園 誠	岡山大学病院 薬剤部
プログラム委員	加藤 剛	所沢慈光病院
プログラム委員	木口 倫一	和歌山県立医科大学 薬学部 生体機能解析学研究室
プログラム委員	薩摩 由香里	神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部
プログラム委員	佐藤 淳也	国際医療福祉大学病院/国際医療福祉大学 薬学部
プログラム委員	鳥越 一宏	星薬科大学 実務教育研究部門
プログラム委員	中川 左理	神戸学院大学 薬学部
プログラム委員	中本 賀寿夫	神戸学院大学 薬学部 臨床薬学研究室
プログラム委員	名徳 倫明	大阪大谷大学 薬学部
プログラム委員	吉澤 一巳	東京理科大学 薬学部 疾患薬理学研究室
プログラム委員	龍 恵美	長崎大学病院 薬剤部
プログラム委員	脇田 雅子	ませ調剤薬局

6. 後援 一般社団法人兵庫県病院薬剤師会、一般社団法人兵庫県薬剤師会

7. 年会事務局 第16回日本緩和医療薬学会年会事務局
年会長 徳山 尚吾
事務局長 中本賀寿夫
神戸学院大学薬学部臨床薬学研究室
〒650-8586 神戸市中央区港島 1-1-3

8. 運営事務局 第16回日本緩和医療薬学会年会 運営事務局
株式会社 JTB コミュニケーションデザイン 事業共創部 コンベンション第二事業局内
〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTBビル8階
E-mail: 16jpps-sponsor@jtbcom.co.jp
※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、運営事務局はテレワークを実施しております。
原則 E-mail でお問合せいただきますようお願いいたします。

9. ホームページ <https://convention.jtbcom.co.jp/16jpps/>

10. 開催計画の概要(予定)

1) プログラム

年会長講演
基調講演
特別講演
教育講演
年会長企画シンポジウム
特別企画(兵庫県病院薬剤師会・薬剤師会共同企画)シンポジウム
委員会企画シンポジウム
ワークショップ
公募シンポジウム
優秀論文講演
一般講演(口頭、ポスター)
メディカルセミナー、スイーツセミナー
市民公開講座
併設医薬品・医療機器展示、書籍展示

2) 参加人員 2,000名(予定)

11. 依頼社数 約100社

12. 情報公開について

日本製薬工業協会および日本ジェネリック製薬協会の「企業活動と医療機関の関係の透明性ガイドライン」、日本医療機器産業連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に基づき、「共催企業様と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、学会等の会合開催にかかる費用を公開することについて了承いたします。

13.収支予算書

(収入)

項目	金額
I.参加登録費収入	¥19,100,000
II.プログラム・要旨集販売収入	¥20,000
III.広告掲載収入	¥1,419,000
IV.展示出展料収入	¥4,620,000
1)企業展示	¥4,400,000
2)書籍展示	¥220,000
V.共催費収入	¥14,410,000
1)メディカルセミナー	
メディカルセミナーA	¥2,420,000
メディカルセミナーB	¥1,980,000
メディカルセミナーC	¥8,470,000
2)スイーツセミナー	
スイーツセミナー	¥1,540,000
VI.寄附金・助成金等収入	¥3,300,000
VII.その他収入	¥500
収入合計	¥42,869,500

(支出)

項目	金額
I.会議準備費	¥11,496,389
①運営事務処理費	
1.事務局員固定人件費	¥643,500
2.事前参加登録処理経費	¥1,817,420
3.演題処理経費	¥1,313,400
4.企業関係処理経費	¥496,650
5.広報・PR関係経費	¥15,400
6.総務・企画構成費	¥288,000
7.運営管理費	¥832,604
②旅費・交通費	
1.準備宿泊費	¥200,000
2.準備交通費	¥250,000
③庁費	
1.印刷費	¥3,806,385
2.制作物関係費	¥644,600
3.備品・消耗品費	¥104,800
4.通信費・運搬費	¥833,630
5.会議費	¥250,000
II.当日運営費	¥29,271,910
①人件費	
1.当日企画構成費	¥745,800
2.当日運営人件費	¥2,235,650
3.会議スタッフ人件費	¥1,451,645
4.その他人件費	¥1,172,800
②旅費・交通費	
1.招待者宿泊費:	¥540,000
2.招待者交通費	¥800,000
③庁費	
1.謝金	¥1,392,125
2.印刷費	¥181,170
3.備品・消耗品費	¥1,076,150
4.通信費・運搬費	¥132,000
5.損料・借料	¥18,519,370
6.会議費	¥1,025,200
III.事後処理費	¥405,600
①人件費	
1.人件費	¥233,000
2.企画構成費	¥110,000
②庁費	
1.印刷費	¥44,000
2.通信・運搬費	¥18,600
IV.予備費	¥1,695,601
支出合計	¥42,869,500

6. プログラム集への掲載内容について

『第16回日本緩和医療薬学会年会プログラム集』には、共催セミナーの抄録、演者略歴を掲載する予定です。

開催枠の決定後に作成要項をご案内いたしますので、演者へのご依頼をお願いいたします。

7. 告知

セミナーチラシを作成される場合は、原稿データを事前に運営事務局までお送りください。

8. 会場運営

開催1～2ヶ月前頃に“セミナー運営要項”をお送りいたします。セミナー当日の会場運営は、セミナー運営要項に基づき貴社にてお願いします。弁当・資料配布、アナウンス・進行・照明等は貴社にてご対応ください。

9. 備品の管理および事故

セミナーで使用する備品等の管理は申込企業が責任を負うものとし、盗難・紛失・損傷等について、主催者は補償を含めた一切の責任を負いかねますので、各社にて保険に加入するなどの措置をとってください。

申込企業の行為により事故が発生したときは、当該申込企業の責任において解決するものとし、主催者はこれに対し一切責任を負いません。

10. お申し込み方法・期日

本年会ホームページの「協賛申込」から申込フォームへお進みいただき、お申し込みください。

ホームページ <http://convention.jtbcom.co.jp/16jpps/>

申込期日 2022年12月20日(火) → 延長しました 2023年1月31日(火)

希望される枠を第3希望まで必ず明記してください。

テーマ、座長、演者が未定の場合は、申込締切日までに出来る限りご記入ください。

11. 申し込みの取り消し

申込期限後の取り消しはできません。ただし、やむを得ない理由で取り消しを希望される場合は書面にて事情を説明し、主催者の承認を受けてください。

取り消された場合には、共催費用の返金はいたしませんのでご了承ください。

12. 変更・中止

主催者は、不測の事態ややむを得ない事情により、開催期間や時間、開催形態等を変更、または開催を中止する場合があります。

自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、通信設備の損壊、行政機関の指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、これらにより生じた共催社の出費や損害は補償出来かねます。共催費の一部または全部を返金しない場合があります。

13. 共催費のお支払い

セミナー開催枠の決定通知後に、請求書をお送りします。期日までに、指定の銀行口座へお振込みください。振込み手数料は貴社にてご負担願います。

銀行発行の「振込票控え」または「振込明細記録」をもって、領収証に代えさせていただきます。

<口座情報> 三菱UFJ銀行 三宮支店(店番号462) 普通預金口座 3584540
第16回日本緩和医療薬学会年会 年会長 徳山 尚吾
ダイジユウツカイニホンカンワリヨウヤクガツカイネンカイ ネンカイチヨウ トクヤマ ショウゴ

14. お問い合わせ先

第16回日本緩和医療薬学会年会 運営事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン 事業共創部 コンベンション第二事業局内

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町2-1-25 JTBビル8階

E-mail: 16jpps-sponsor@jtbcom.co.jp

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、運営事務局はテレワークを実施しております。

原則 E-mail でお問合せいただきますようお願いいたします。

広告募集要項

1. プログラム集概要

- ・媒体名：『第16回日本緩和医療薬学会年会 プログラム集』
- ・発行時期：2023年4月下旬予定(広告掲載企業には、プログラム集を1部進呈いたします)
- ・規格：A4版、表紙カラー、本文モノクロ
- ・発行部数：2,500冊(事前登録参加者への配布他)、会員へのプログラム集データ配布
- ・作成費：2,550,750円

2. 広告料(消費税込)

表4(裏表紙)	1頁	165,000円	1社
表2(表紙裏)	1頁	132,000円	1社
表3(裏表紙裏)	1頁	132,000円	1社
後付	1頁	88,000円	5社
後付	1/2頁	55,000円	8社

3. お申し込み方法・期日

本年会ホームページの「協賛申込」から申込フォームへお進みいただき、お申込みください。

ホームページ <http://convention.jtbcom.co.jp/16jpps/>

申込期日 ~~2023年1月31日(火)~~ → 延長しました 2023年2月28日(火)

4. 広告版下の送付

当方では広告版下の作成は致しません。貴社にて完全版下およびPDFデータ(解像度350dpi以上)の出力サンプルをご用意の上、メールにて運営事務局(16jpps-sponsor@jtbcom.co.jp)までお送りください。

版下送付期日 ~~2023年2月7日(火) 必着~~ → 延長しました 2023年3月7日(火) 必着

5. 掲載頁の決定

広告掲載頁割の最終決定は、年会長および年会事務局にご一任ください。

表4・表2・表3につきましては、ご希望に添えない場合がございますが、予めご了承願います。

申込社が、年会事務局の許可なく掲載頁の全部または一部を第三者に譲渡、貸与、もしくは申込社同士において交換することはできません。

6. 変更・中止

主催者は、不測の事態ややむを得ない事情により、開催期間や時間、開催形態等を変更、または開催を中止する場合があります。

自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、通信設備の損壊、行政機関の指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、これらにより生じた協賛社の出費や損害は補償出来かねます。広告費の一部または全部を返金しない場合があります。

7. 広告料のお支払い

申込み締切り後に、請求書をお送りします。期日までに、指定の銀行口座へお振込みください。

振込み手数料は貴社にてご負担願います。

銀行発行の「振込票控え」または「振込明細記録」をもって、領収証に代えさせていただきます。

請求書発行後のキャンセルは、一切受け付けません。

<口座情報> 三菱UFJ銀行 三宮支店(店番号462) 普通預金口座 3584540
第16回日本緩和医療薬学会年会 年会長 徳山 尚吾
ダイジユウツカイニホンカンワリヨウヤクガツカイネンカイ ネンカイチヨウ トクヤマ ショウゴ

8. お問い合わせ先

第16回日本緩和医療薬学会年会 運営事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン 事業共創部 コンベンション第二事業局内

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTBビル 8階

E-mail: 16jpps-sponsor@jtbcom.co.jp

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、運営事務局はテレワークを実施しております。

原則 E-mail でお問合せいただきますようお願いいたします。

HP バナー広告募集要項

1. 広告媒体名

第 16 回緩和医療薬学会ホームページ

2. 掲載要領

- ・広告料:55,000 円(消費税込)
- ・掲載場所 … <http://convention.jtbcom.co.jp/16jpps/>
- ・対象者:医師、看護師、薬剤師、他学会関係者等
- ・広告セールス方式:貴社指定マークから貴社ホームページへリンクを設定
- ・掲載期間:申込受付完了およびデータ受信時 ~ 2023 年 5 月 28 日(日)

3. 広告規格

データサイズ:横 258×縦 86 ピクセル、JPEG または PNG 形式

4. お申し込み方法・期日

本年会ホームページの「協賛申込」から申込フォームへお進みいただき、お申込みください。

ホームページ <http://convention.jtbcom.co.jp/16jpps/>

申込期日 **2023 年 4 月 25 日(火)**

5. 広告データの送付

広告データは貴社にて用意の上、E-mail に添付して運営事務局 (16jpps-sponsor@jtbcom.co.jp) までお送りください。リンク先のホームページ URL をメール本文に明記してください。

データ送信期日 **2023 年 4 月 25 日(火) 必着**

6. 変更・中止

主催者は、不測の事態ややむを得ない事情により、開催期間や時間、開催形態等を変更、または開催を中止する場合があります。

自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、通信設備の損壊、行政機関の指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、これらにより生じた協賛社の出費や損害は補償出来かねます。広告費の一部または全部を返金しない場合があります。

7. 広告料のお支払い

申込み締切り後に、請求書をお送りします。期日までに、指定の銀行口座へお振込みください。

振込み手数料は貴社にてご負担願います。

銀行発行の「振込票控え」または「振込明細記録」をもって、領収証に代えさせていただきます。

請求書発行後のキャンセルは、一切受け付けません。

<口座情報> 三菱 UFJ 銀行 三宮支店(店番号 462) 普通預金口座 3584540
第 16 回日本緩和医療薬学会年会 年会長 徳山 尚吾
ダイジユウツカイニホンカンワリヨウヤクガツカイネンカイ ネンカイチヨウ トクヤマ ショウゴ

8. お問い合わせ先

第 16 回日本緩和医療薬学会年会 運営事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン 事業共創部 コンベンション第二事業局内

〒541-0056 大阪府中央区久太郎町 2-1-25 JTB ビル 8 階

E-mail: 16jpps-sponsor@jtbcom.co.jp

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、運営事務局はテレワークを実施しております。

原則 E-mail でお問合せいただきますようお願いいたします。

出展募集要項

1. 募集概要

- ・展示日程:2023年5月27日(土)～28日(日)
- ・展示会場:神戸国際会議場 3F レセプションホール
- ・出展対象:医療機器、検査機器、医療情報機器、医薬品、書籍等
- ・募集小間数:医薬品・医療機器展示 20小間(予定)、書籍・音響展示 10小間(予定)

2. 展示日程(予定)

2023年5月26日(金)	9:00～14:00	主催者側基礎小間設営
	14:00～18:00	出展者展示物搬入・設営
5月27日(土)	9:00～18:00	展示
5月28日(日)	9:00～16:00	展示
	16:00～18:00	展示物搬出・撤去

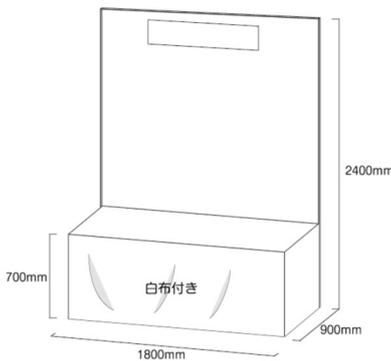
3. 出展料(消費税込み)

種類	単位	小間サイズ(予定)	規格	出展料
基礎小間	1小間～	1.62 m ² (幅1.8m×奥行0.9m×高さ2.4m)	バックパネル+展示台	220,000円
書籍展示	1本～	長机(1本0.9m×1.8m) ×希望本数	机のみ	22,000円

※基礎小間金額に含まれるもの:小間設営費、事務局経費、展示机等

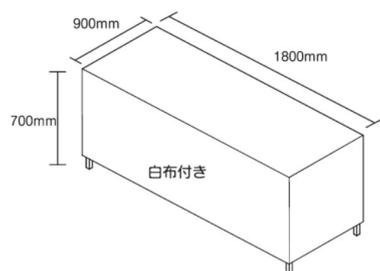
4. 基礎小間規格

医薬品・医療機器展示



- ①間口 W1800 mm×D900 mm×H2400 mm (袖パネル無し)
 - ②社名板(W900 mm×H200 mm、白ベース、黒ゴシック体文字)
 - ③展示台(W1800 mm×D900 mm×H700 mm、白布付)
- ※電気工事費は含みません。コンセントなど基礎小間に含まれないものにつきましては、お申し込み後に改めて運営事務局よりご案内させていただきます。

書籍・音響展示



- ①間口 W1800 mm×D900 mm (バックパネル無し)
 - ②展示台(W1800 mm×D900 mm×H700 mm、白布付)
- ※電気工事費は含みません。コンセントなど基礎小間に含まれないものにつきましては、お申し込み後に改めて運営事務局よりご案内させていただきます。

5. 電気工事

コンセントおよび電源仮設工事費、消費電力は出展社のご負担とさせていただきます。料金は会期終了後にご請求いたします。

※ご注意

電源異常、事故による停電、または電圧降下のために出展物等を損傷した場合、年会事務局および運営事務局は、その負担を負いかねます。出展社は予め事故防止のための十分な保護措置を講じてください。

6. 特別装飾

別途有償にて、運営事務局で申し受けます。

7. 申込小間数と小間位置の決定

出展申込小間数は1小間を単位として小間数に制限は設けません。

小間位置の決定は、出展物の種類、小間数等を考慮し、主催者が決定いたします。

出展者が許可なく小間の全部あるいは一部の譲渡や交換を行うことはできません。

8. 出展物の管理

出展物の管理は申込企業が責任を負うものとし、盗難・紛失・損傷等について、主催者は補償を含めた一切の責任を負いかねますので、各社にて保険に加入するなどの措置をとってください。

申込企業の行為により事故が発生したときは、当該申込企業の責任において解決するものとし、主催者はこれに対し一切責任を負いません。

9. お申し込み方法・期日

本年会ホームページの「協賛申込」から申込フォームへお進みいただき、お申込みください。

ホームページ <http://convention.jtbcom.co.jp/16jpps/>

申込期日 ~~2023年1月31日(火)~~ → **延長しました 2023年2月28日(火)**

※申込期限前に募集小間数に達した場合は申し込みを締め切らせていただくこともあります。ご了承ください。

※出展内容が本展示会の趣旨にそぐわない場合は、出展申し込みをお断りする場合があります。

10. 申し込み後の取り消しについて

申し込み後の出展取り消しは、原則として受けかねます。ただし、やむを得ない理由で取り消しを希望される場合は書面にて事情を説明し、主催者の承認を受けてください。

取り消された場合には、開催費用の返金はいたしませんのでご了承ください。

11. 変更・中止

主催者は、不測の事態ややむを得ない事情により、開催期間や時間、開催形態等を変更、または開催を中止する場合があります。

自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、通信設備の損壊、行政機関の指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、これらにより生じた出展社の出費や損害は補償出来かねます。出展料の一部または全部を返金しない場合があります、また、それまでに要した主催者側の費用をいただく場合がございます。予めご了承ください。

12. 出展料のお支払い

出展申込み締切り後に、請求書をお送りします。期日までに、指定の銀行口座へお振込みください。

振込み手数料は貴社にてご負担願います。

銀行発行の「振込票控え」または「振込明細記録」をもって、領収証に代えさせていただきます。

<口座情報> 三菱 UFJ 銀行 三宮支店(店番号 462) 普通預金口座 3584540
第16回日本緩和医療薬学会年会 年会長 徳山 尚吾
ダイジユウツカイニホンカンワリヨウヤクガツカイネンカイ ネンカイチヨウ トクヤマ ショウゴ

13. お問い合わせ先

第16回日本緩和医療薬学会年会 運営事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン 事業共創部 コンベンション第二事業局内

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTBビル 8階

E-mail: 16jpps-sponsor@jtbcom.co.jp

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、運営事務局はテレワークを実施しております。

原則 E-mail でお問合せいただきますようお願いいたします。

寄付金募集要項

1. 募金の名称 第16回日本緩和医療薬学会年会
2. 募金目標額 3,300,000円
3. 募金期間 2022年6月1日(水)～2023年5月25日(木)
4. 寄付金の使途 第16回日本緩和医療薬学会年会の準備、及び運営経費
5. 募金責任者 徳山 尚吾 (神戸学院大学 薬学部 教授)

6. 寄付金を必要とする理由

本年会には約2,000名の参加者が見込まれていますが、会議の準備、運営に要する費用は、総額約42,869千円が必要と推算され、その不足は覆うべくもなく、諸団体および諸企業の方々のご支援を仰がざるを得ないのが実状でございます。つきましては、上記の趣旨をご理解いただき、何卒、貴社のご支援・ご協力を賜りますようお願い申しあげます。諸費用ご多端の折、誠に恐縮に存じますが、重ねて皆様のご支援・ご協力の程お願い申し上げます。

7. 寄付金申込先および振込先

オンラインによる受付となります。本年会ホームページの「協賛申込」から申込フォームへお進みいただき、お申込みください。

【<https://convention.jtbcom.co.jp/16jpps/>】

<お振込み先>

三菱UFJ銀行 三宮支店(店番号462) 普通預金口座 3584540
第16回日本緩和医療薬学会年会 年会長 徳山 尚吾
ダイジユウツカインホンカンワイリヨウヤクガツカインカイ ネンカイチヨウ トクヤマ ショウゴ

※寄附金に対する免税措置はご用意しておりませんので、予めご了承ください。
また、寄附金に対する請求書の発行は行っておりませんので、ご承知おきください。

8. 寄付金公開の許可 拠出いただきました寄付金を各社が公開することについて了承いたします。

■ お申し込み・お問い合わせ先

第16回日本緩和医療薬学会年会 運営事務局
株式会社JTBコミュニケーションデザイン 事業共創部 コンベンション第二事業局内
〒541-0056 大阪市中央区久太郎町2-1-25 JTBビル8階
E-mail: 16jpps-sponsor@jtbcom.co.jp

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、運営事務局はテレワークを実施しております。
原則E-mailでお問合せいただきますようお願いいたします。

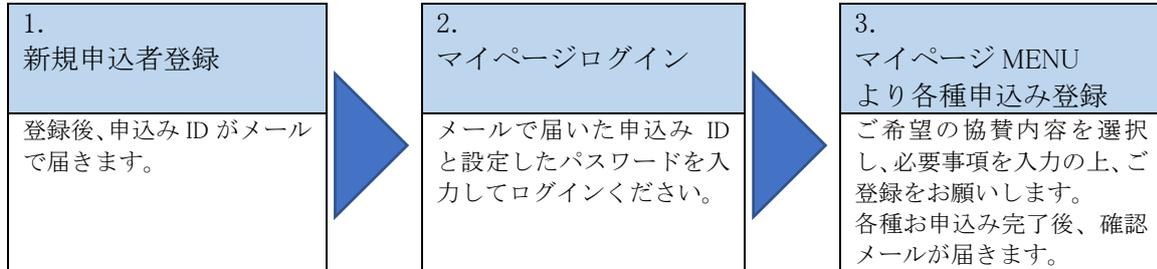
第 16 回日本緩和医療薬学会年会協賛申込（オンライン）について

第 16 回日本緩和医療薬学会年会の各種協賛申込みは、オンライン登録にて受付いたします。
本年会ホームページ内「協賛申込」より、ご登録をお願いいたします。

ホームページ <http://convention.jtbcom.co.jp/16jpps/>

※基本的に TEL 及び FAX による申込み受付はいたしませんので、予めご了承ください。
なお、インターネット環境のない方は、運営事務局にお問合せください。

<お申込みの流れ>



※推奨ブラウザ

Internet Explorer 11 以降、Firefox 23.0 以降、Chrome 28.0 以降

※個人情報の利用目的

お名前、メールアドレス等の個人情報は、協賛申込に関して、請求書、領収書、本件に関する連絡以外の目的には利用しません。又、個人情報は第三者へは開示いたしません。

【お問い合わせ先】

第 16 回日本緩和医療薬学会年会 運営事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン 事業共創部 コンベンション第二事業局内

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTBビル 8 階

E-mail: 16jpps-sponsor@jtbcom.co.jp

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、運営事務局はテレワークを実施しております。

原則 E-mail でお問合せいただきますようお願いいたします。